

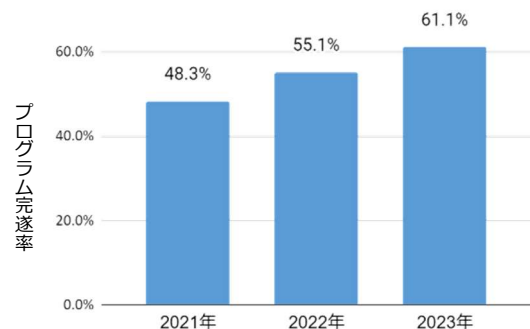
認知行動療法を基盤とした依存症集団療法（リオマープ）

※保険診療の対象で、各種健康保険が利用できます

「依存症」とは、何かに心を奪われて「やめたくても、やめられない」状態となり、日常生活に支障をきたすようになった状態のことです。依存する対象は薬物、アルコール、ギャンブル、インターネットなど様々ですが、最近では世界保健機関 WHO が「ゲーム障害」をメンタルヘルス障害の一つとして公式に位置付け話題となったように、オンラインゲームへの依存も世界的に注目を集めています。当院で実施する集団療法（リオマープ）は、認知行動療法の原理やマインドフルネスのワーク、ソーシャルスキルトレーニングの要素も取り入れたプログラムを実施します。また「自分トリセツ」を各自が作成することで再発予防策を講じる助けとし、よりよい日常生活、社会生活を送れることを目的としています。

認知行動療法を基盤とした依存症集団療法（以下「集団療法」）にお申込みいただく際、預かり金（デポジット）を申し受けます。半年間の集団療法に最後まで参加し続けるため、モチベーションを維持することを目的としています。このシステムは、行動経済学者の大竹文雄教授（大阪大学）の助言を踏まえています。

集団療法への参加は治療を継続する助けになります。最後までプログラムを受講しその後も継続的に通院している方の再発率は非常に低く、精神的にも安定した社会生活を送れる傾向にあります。集団療法を開始して以来、最後まで受講される方は徐々に増えており直近 1 年では 6 割強の方が修了されています。



12 回プログラム修了率
※最後まで受講される方は徐々に増えています

当院 （保険適用）	A 治療機関 （全額自己負担）
1 回あたり 1,500 円前後 ※3 割負担の場合	12 回プログラム 30 万円以上

また大阪市内で行われている自費での依存症再発予防プログラムでは、12 回 30 万円以上を一括で支払う所もありますが、当院での保険適応の集団療法は各種健康保険が使える、3 割負担の方で総額 10 分の 1 以下に抑えられています。会計は毎回行いますので一括払いではありません。

★預かり金（デポジット）制度の詳細

- ・預かり金額 ⇒ 10,000 円
- ・受付方法 ⇒ ① クリニック受付にて申し込んでください。
同意書 兼 預かり証は熟読の上、チェックを入れて集団療法初日に持参してください。
② 集団療法の初日に預かり金を「現金にて」お預け下さい。
※クレジットカード、キャッシュレス決済は不可
- ・修了条件 ⇒ 以下の①～③をすべて満たすこと。修了証を授与し、預かり金を返金します。
 - ① 75%以上の出席（全12回中9回以上）していること。遅刻は出席とみなす。
 - ② 初日と最終日に出席していること。
 - ③ 最終日までに集団療法の評価を提出していること（Google から評価）。
※いかなる理由であっても、参加できない場合は欠席扱いとなります。
欠席日の資料は後日有償でお渡ししますので、ご自宅で学習してください。
※返金されない預かり金は非営利団体へ寄付いたします。
（寄付先は一任いただきます）

★修了条件と預かり金の返金について

修了条件を満たした方には修了証を授与し、預かり金を返金いたします。また欠席時にはスタッフが連絡を入れ参加を促します。修了要件として、12 回の最終日には、集団療法の評価入力もしていただきます。今後のプログラム改善を目的としています。Google アンケートを利用した5段階評価と感想を入力していただくもので、入力内容によりご本人に不利益が発生することはありません。匿名での評価も可能です。

なお今回の改善策を導入するにあたり、行動経済学者の大竹文雄教授（大阪大学）の助言を踏まえています。

▲▽第 50 期 開催日程（全12回）▽▲

第1回	7月5日（土）	11:00～12:00	第7回	10月4日（土）	11:00～12:00
第2回	7月19日（土）	11:00～12:00	第8回	10月18日（土）	11:00～12:00
第3回	8月2日（土）	11:00～12:00	第9回	11月1日（土）	11:00～12:00
第4回	8月23日（土）	11:00～12:00	第10回	11月15日（土）	11:00～12:00
第5回	9月6日（土）	11:00～12:00	第11回	12月6日（土）	11:00～12:00
第6回	9月20日（土）	11:00～12:00	第12回	12月20日（土）	11:00～12:00

1 回（60 分）あたりの費用目安：

保険診療上の通院集団精神療法に該当し、自己負担割合 3 割の方で1500円前後（非課税）

※ご注意

集団療法受講中は医師の診察を定期的に受けることが保険制度適用のため必須となります。
集団療法のみのご参加はできません。